

里地里山の保全・活用の取組における課題と技術的方策等

分類	地域活性化／ツーリズム・観光交流
手法名	農地・水保全管理支払交付金事業を活用した農家・非農家連携による農村景観整備活動と交流人口の拡大
主体	野尻花の里済美隊
背景(地域の課題)	<p>里地里山保全・活用活動を進めていくためには、地域の農家だけではなく、非農家の参加も重要なポイントである。地域全体の取り組みとして、どのような地域資源を用い活動を展開させていくか、また、どのように活動を効果的に広報・発信し、外部との交流人口の拡大に結び付けるか、保全と活用及び地域活性化につながる有効な展開方法について検討が必要とされている。</p>
手法／方策の詳細	<p>農地・水保全管理支払い交付金事業を利用しながら、花の植栽など従来からの地域の環境整備活動を発展させると共に、農家・非農家が連携した多分野にわたる里地里山保全活動を実施。活動成果をパンフレットやマップ等にまとめ近隣の観光地とも連携してPRすることで交流人口の拡大をもたらしている。</p> <p>1) 休耕畑の利活用(写真1) 休耕畑を「ふれあい農園」として、地域住民はもとより都市住民も参加して運営し、農業を学ぶ場としている。トウモロコシを中心に野菜の栽培を行っており、収穫した作物は食農教育や福祉施設などに提供される。トウモロコシの芯などの残さは畜産農家に運ばれ、翌年堆肥として農園で利用するなどの循環利用も図られている。</p> <p>2) 花の植栽等の地域環境整備や獣害対策(写真2) 地域の将来を見通した環境整備のために長期にわたる花木の植栽計画が立てられており、2年から15年に至るスパンで植栽を実施している。個人で植えるところ団地で植えるところ等の役割分担も行われている。耕作放棄地を活用したり、道路際をフラワーロードとして整備したり、さらに道路斜面にはシバザクラを植えるなどして地域を彩っている。「野尻花の里ギャラリーおたちより」を設置し、訪問者の休憩場所を提供するとともに花の作品展なども開催している。 また、獣害対策専門のチームを地域で立ち上げ、講習会を積み重ねながらトラップワナによる有害駆除活動を地道に続けている。</p> <p>3) 農村の伝統行事の継続や環境教育の実施(写真3) 虫追い行事やどんど焼き、奉納歌舞伎などの地域行事を継続し、次世代に伝える取り組みを実施。郷土かるたを作成して子どもたちの郷土学習に役立てている。また、水辺の生き物調査や田・畑の虫の観察会等を通じた環境教育を実施している。</p> <p>4) 広報活動と近隣観光地との連携、交流人口の拡大(写真4) 取り組みの成果をマップ等に取りまとめ近隣の観光地である下呂温泉の観光案内所や旅館においてもらっている。これを見た観光客が地域を訪れるなど、交流人口の拡大をもたらしている。</p>
手法・技術的視点	<p>1) 農家・非農家連携のツールとして「花」と遊休農地の効果的活用 以前から行われていた花の植栽事業を軸に、非農家も参加できる取り組みとして活動を発展させている。また地域の遊休農地を花の植栽地やふれあい農園として活用するなど、目に見える成果を出しやすい活動を進めることで、地域全体のモチベーションを高めることに成功している。</p> <p>2) 近隣観光地と連携した効果的な発信活動 取組成果を定期的に広報紙に掲載することで、地域内での情報共有に努めると共に、活動成果をマップ等にまとめ、近隣の温泉観光地の旅館や案内所に設置している。地域内と地域外(観光客)の双方に最新の情報をわかりやすく伝えることで、外部との交流人口拡大と地域の受入体制作りの双方に有効な結果をもたらしていると考えられる。</p>

<p>実行プロセス・運営体制のイメージ</p>	<p>・実役員会構成</p> <table border="1"> <tr> <td>隊長</td> <td>・全般・広報</td> </tr> <tr> <td>副隊長</td> <td>・獣害対策、休耕地利活用</td> </tr> <tr> <td>実行委員長</td> <td>・環境教育</td> </tr> <tr> <td>書記・会計</td> <td>・農園</td> </tr> <tr> <td>監事</td> <td>・区関係者・団体代表等</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>・区長経験者、認定農業者、行政経験者等</td> </tr> </table> <p>・活動構成</p> <table border="1"> <tr> <td>休耕地の利活用</td> <td>・ふれあい農園の運営 ・福祉活動連携、循環農業・耕畜連携の実施</td> </tr> <tr> <td>農村の伝統行事の継続</td> <td>・「松明立て」(虫追い行事)、祭礼行事 ・伝統料理講習会、郷土かるたの作成、どんど焼き</td> </tr> <tr> <td>生き物学習による環境教育</td> <td>・生き物観察・田畑の虫の学習 ・花木の植栽、ショウブ園・ヒマワリ園の整備、シバザクラ</td> </tr> <tr> <td>地域の環境整備</td> <td>・遊休農地の活用、「花の里ギャラリーおたちより」の設置 ・野尻鹿猪猿隊の設立、トラップワナを中心とした有害鳥獣の捕獲</td> </tr> <tr> <td>獣害対策</td> <td></td> </tr> <tr> <td>広報・PR活動</td> <td>・広報紙の発行、みどころマップの作成発行</td> </tr> </table>	隊長	・全般・広報	副隊長	・獣害対策、休耕地利活用	実行委員長	・環境教育	書記・会計	・農園	監事	・区関係者・団体代表等	委員	・区長経験者、認定農業者、行政経験者等	休耕地の利活用	・ふれあい農園の運営 ・福祉活動連携、循環農業・耕畜連携の実施	農村の伝統行事の継続	・「松明立て」(虫追い行事)、祭礼行事 ・伝統料理講習会、郷土かるたの作成、どんど焼き	生き物学習による環境教育	・生き物観察・田畑の虫の学習 ・花木の植栽、ショウブ園・ヒマワリ園の整備、シバザクラ	地域の環境整備	・遊休農地の活用、「花の里ギャラリーおたちより」の設置 ・野尻鹿猪猿隊の設立、トラップワナを中心とした有害鳥獣の捕獲	獣害対策		広報・PR活動	・広報紙の発行、みどころマップの作成発行
隊長	・全般・広報																								
副隊長	・獣害対策、休耕地利活用																								
実行委員長	・環境教育																								
書記・会計	・農園																								
監事	・区関係者・団体代表等																								
委員	・区長経験者、認定農業者、行政経験者等																								
休耕地の利活用	・ふれあい農園の運営 ・福祉活動連携、循環農業・耕畜連携の実施																								
農村の伝統行事の継続	・「松明立て」(虫追い行事)、祭礼行事 ・伝統料理講習会、郷土かるたの作成、どんど焼き																								
生き物学習による環境教育	・生き物観察・田畑の虫の学習 ・花木の植栽、ショウブ園・ヒマワリ園の整備、シバザクラ																								
地域の環境整備	・遊休農地の活用、「花の里ギャラリーおたちより」の設置 ・野尻鹿猪猿隊の設立、トラップワナを中心とした有害鳥獣の捕獲																								
獣害対策																									
広報・PR活動	・広報紙の発行、みどころマップの作成発行																								
<p>図・写真資料</p>	<table border="1"> <tr> <td> <p>写真1:ふれあい農園の活動</p>  </td> <td> <p>写真2:道路わきの花の植栽</p>  </td> </tr> <tr> <td> <p>写真3:伝統行事「虫追い」の様子</p>  </td> <td> <p>写真4:取りまとめられた活動マップ</p>  </td> </tr> </table>	<p>写真1:ふれあい農園の活動</p> 	<p>写真2:道路わきの花の植栽</p> 	<p>写真3:伝統行事「虫追い」の様子</p> 	<p>写真4:取りまとめられた活動マップ</p> 																				
<p>写真1:ふれあい農園の活動</p> 	<p>写真2:道路わきの花の植栽</p> 																								
<p>写真3:伝統行事「虫追い」の様子</p> 	<p>写真4:取りまとめられた活動マップ</p> 																								
<p>参考資料</p>	<p>平成24年度里なび研修会in岐阜県パワーポイント資料(河原良昭氏)</p>																								